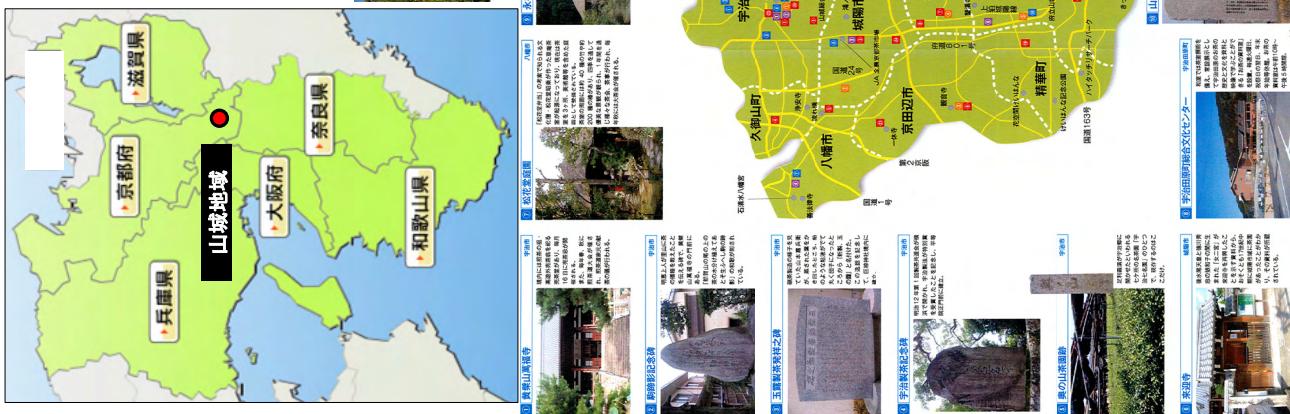


ほんまもん資源		宇治茶(日本緑茶)		指定選定・認定等	
資源分類	農林水産・歴史	原材料へのこだわり	栽培法・製造法等へのこだわり	品質基準マニュアル	資源に関連する歴史的事
地城	京都府	京都府登録第5050328号 宇治茶®、京都府景観資産登録地区「宇治茶の郷 和束の茶畠」、京都府指定無形文化財(宇治茶手もみ製法)、宇治田原町指定文化財(永谷宗圓生家、焙炉跡)	京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を使用 青製煎茶...初夏に芽吹く新芽のみを丁寧に摘み取り、蒸して改良した焙炉(ほいろ)の上で熱を加えながら、手で揉み上げる	★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶 ★宇治茶ブレンド...4府県産茶葉を50%以上含み、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶	宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶 宇治茶...京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議 他



日本緑茶の創始者・永谷宗圓ゆかりの地、熊茶の製法の発見、玉露の発明など、この一帯が日本茶の原点であることに取り組んでいます。茶の歴史・製法・入れ方・飲み方など、茶に関する一連の過程11つを地域の大切な資源と捉え、ここでしか体験できないことを行っている。



## 地域ブランド潜在能力度

京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を使用  
青製煎茶...初夏に芽吹く新芽のみを丁寧に摘み取り、蒸して改良した焙炉(ほいろ)の上で熱を加えながら、手で揉み上げる

★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶ブレンド...4府県産茶葉を50%以上含み、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶

梅尾高山寺の明惠上人の勧めで、1191年に栽培が始まって以来、山城地域では広くお茶が栽培されてきた  
★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶...京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議 他

★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶...京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議 他

★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶...京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議 他

資料: 『宇治茶の歴史』(宇治茶の歴史研究会編著)、『宇治茶の歴史』(宇治茶の歴史研究会編著)、『宇治茶の歴史』(宇治茶の歴史研究会編著)

- 13 -

## 地城ブランド潜在能力度

京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を使用  
青製煎茶...初夏に芽吹く新芽のみを丁寧に摘み取り、蒸して改良した焙炉(ほいろ)の上で熱を加えながら、手で揉み上げる

★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶ブレンド...4府県産茶葉を50%以上含み、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶

梅尾高山寺の明惠上人の勧めで、1191年に栽培が始まって以来、山城地域では広くお茶が栽培されてきた  
★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶...京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議 他

★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶...京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議 他

★宇治茶...京都、奈良、滋賀、三重4府県産いざれかの茶葉を100%使い、京都府内業者が宇治地域に由来する製法により仕上加工した緑茶  
★宇治茶...京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議 他

明日香村 (奈良県)	ほんまもん資源 棚田・農園・里山・水辺・遺跡群
	<p>指定選定・認定等</p> <p>にほんの里10選、日本の棚田百選、米づくりもの里100選、国指定史跡、文化財保護法による指定文化財、奈良県指定文化財、奈良県民選定文化財、国民指定文化財、日本風景街道まほろば、財団法人へ播磨田舎会委員会優良賞(平成10年度)、第3回石井達記念播磨田舎会賞(平成18年度)</p>   <p>古代における日本の中心的な遺跡群やなだらかに傾斜する地形に沿つて等高線を刻む棚田 ゆるやかな山並みに縁取られた農村など、かつての飛鳥京のおもかげを残す や歴史遺産を核にしたまちづくりが官民一体となり展開されている。特に棚田オーナー制度 度による棚田の活用やボランティア団体による活動が地域の自然環境保全に多大な 影響を与えており、地域内外の人々が協力しながら明日香の資源を守り、育んでいる。</p>

## 地域ブランド潜在能力度

資源の歴史・文化	古代における日本の中心的な遺跡群(飛鳥京のおもかげを残す) 棚田、飛鳥川の水辺、農村・里山(万葉集や古今和歌集に多数詠まれた日本を代表する歴史的景観)
資源に関連する人物伝	聖德太子、天武天皇、持統天皇、清少納言 他
資源に関連する歴史的作品	万葉集、日本書紀、古今和歌集、枕草子 他
資源に関する歴史的事実	お田植祭(おんだまつり)、網掛け祭(男綱・女綱) 他
永続性	“指定・選定・認定”登録、棚田ルネッサンス、古都保存法(全城) 明日香村における歴史的風土の保存及び生活環境の整備等に関する特別措置法(明日香法)、景觀ボランティア明日香、稻瀬地区棚田ルネッサンス実行委員会 他
流通性	NHK各種番組 日めくり万葉集 他 多数
希少性	明確な特徴 かいでの飛鳥京のおもかげを千数百年の時を超えてとどめる地域
地域限定	なだらかに傾斜する地形に沿つて等高線を刻む棚田、飛鳥京のおもかげ、清流を蘇らせようとする水辺(飛鳥川) 他

